

高橋 舞



Mai Takahashi

桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。オーストリア国立モーツァルトウム音楽大学大学院修士課程ピアノ・コンサート科修了。バッハに関する修士論文は最高評価を獲得、ウィーン国立音楽大学にて室内楽、チェンバロを学ぶ。
ステファノ・マリツァ国際ピアノコンクール、フロレンターノ・ロッソマンディ国際ピアノコンクール入賞。これまでにイタリア、ドイツ、オーストリア、ハンガリー、クロアチアにおいて演奏会に出演。2008年銀座王子ホールでのピアノ・リサイタルを機に、拠点を日本に移す。現在セミナー、コンサートを年間約50回開催。テーマを持ったレクチャー・コンサートには定評がある。桐朋講座講師。代官山ヒルサイドテラス「高橋舞の新音楽セミナー“聞けば、聴くほど”」講師。六本木シンフォニーサロン「高橋舞の六本木音楽セミナー」講師。2013年アメリカ、サン・ノゼでピアノマスタークラスを開催。2014年セミナー受講生を対象に「高橋舞と巡るウィーン、ザルツブルクの旅」、2016年「同ドイツの旅」を実施。2018年5月に「同ハンガリーの旅」を実施予定。音楽によるボランティア活動にも力を入れている。
東京大学大学院人文社会系研究科文化資源学専攻在学中。
【高橋舞公式サイト】<http://mai-takahashi.com/>
【高橋舞Facebook】<https://www.facebook.com/piano.mai.takahashi>

小林 真理



Mari Kobayashi

東京都出身。文化資源の保存・公開・活用するにあたっての、文化行政 および文化政策のための理論、制度、具体的に地方自治体においてどのように文化行政を推進していくかを研究している。複数の地方自治体の文化政策の立案・制度設計・評価等に関わっている。地方主権のドイツにおける芸術文化振興施策および劇場運営についても詳しい。著書に、『文化政策学—法・経済・マネジメント』（有斐閣）、『アーツマネジメント概論』（水曜社）、『指定管理者制度—文化的公共性を担うのは誰か』（時事通信社）、『公共劇場の10年』（美学出版）、『行政改革と文化創造のイニシアティブ』（美学出版）、翻訳に『文化資本—クリエイティブ・ブリテンの盛衰』（美学出版）。東京大学大学院人文社会系研究科文化資源学専攻教授。

代官山ヒルサイドテラス
クラブヒルサイドサロン
(ヒルサイドテラスアネックスB棟 2階)

東京都渋谷区猿樂町30-2
TEL:03-5489-1267

東急東横線 代官山駅より 徒歩3分



【高橋舞の新音楽セミナー申込書】

申込先:株式会社オフィスklang
FAX 03-3334-6941 E-MAIL info@office-klang.com

*ご希望の回、または5回セットに☑してください。

第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 5回セット

ご氏名(ふりがな)

ご住所 〒

E-MAIL

TEL

FAX

頂きましたお客様の個人情報は厳正に取り扱い、本セミナーに関する連絡・確認以外には使用致しません。